

WWWサーバ

情報システム工学実験第4K (2003) 1

WWWとは

- WWW (World Wide Web) (単にWebともいう)
 - 世界中の情報がお互いに複雑に絡まって編まれることを指すこと
 - ネットワークを利用して、あるコンピュータに記憶されている情報
 - 文章
 - 画像
 - 音声
 - プログラム
 - データなど
 - を別のコンピュータ上で検索して表示させる仕組みのこと

情報システム工学実験第4K (2003) 2

ブラウザ
● Netscape
● IE

クライアント (ユーザ)

要求(URL)

HTMLソースコード

情報転送

Webサーバ (Webサイト) (HTTPサーバ)

文章
音声
画像

情報

情報の存在場所

URL (Uniform Resource Locator) という記述方法

例: <http://www.info.kochi-tech.ac.jp/ren/index.html>

http (hyper text transfer protocol)

Webサイトへアクセスする場合に使われるハイパーテキスト転送用のプロトコル

HTML (Hyper Text Markup Language) はWebページを作成するためのプログラム言語の一つ

情報システム工学実験第4K (2003) 3

WWWサーバ (Webサーバ) ・クライアントとは

- WWWサーバ
 - 情報を記憶しているコンピュータのこと
 - ブラウザの要求に対して文書データを送るサーバ
- クライアント (WWWブラウザ)
 - サーバの情報を検索して表示するコンピュータのこと

情報システム工学実験第4K (2003) 4

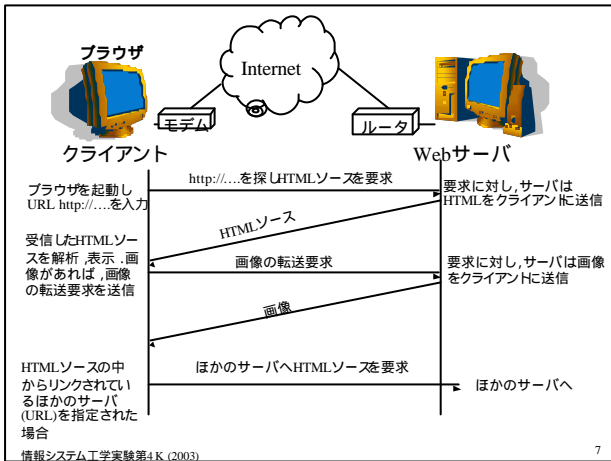
ブラウザとは

- その仕組みを実現するソフトウェア (ブラウザ)
 - Mosaic
 - Netscape
 - Microsoft Internet Explorer (IE)
- インタネットの爆発的普及の原因
 - これらのソフトによって
 - それまでコンピュータを知らなかった人でも
 - 簡単に
 - 視覚的 (GUI) に
 - 操作できた .

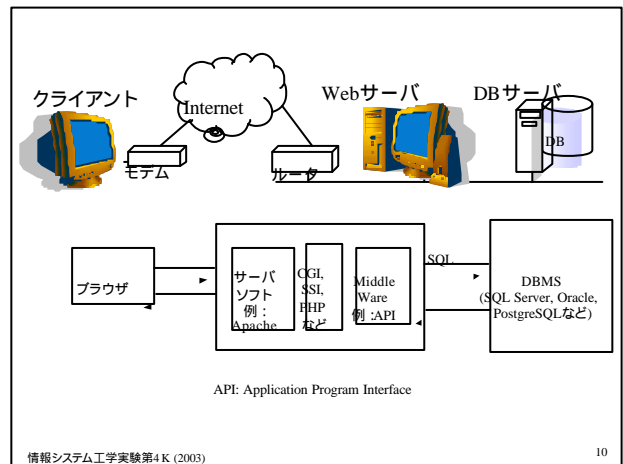
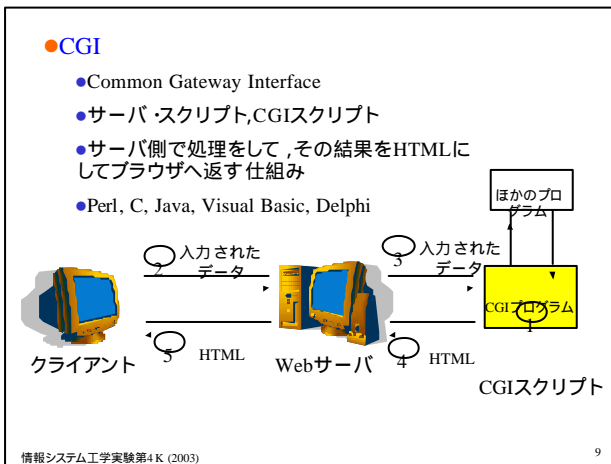
情報システム工学実験第4K (2003) 5

OSI基本参照モデル	TCP/IPモデル (プロトコル)	対応機器
7 application layer 個々のアプリケーションごとの規定	application layer	
6 presentation layer データの表現方法(圧縮方式や文字コードなど)についての交換規定	NFS, NIS, FTP, HTTP, SMTP, POP3, DNS	アプリケーションゲートウェイ
5 session layer 通信開始から終了までの一連の手順についての規定		
4 transport layer データ転送の信頼性についての規定、このプロセス間での通信	transport layer (TCP, UDP)	ネットワークレベルゲートウェイ
3 network layer ネットワーク同士間での通信	internet layer (IP, ARP, ICMP)	ルータ
2 data link layer 直結されている機器同士間での通信	network interface layer	スイッチングハブ
1 physical layer 電氣的な信号伝達方法	(Ethernet, PPP, ISDN)	リピータハブ、ケーブル

情報システム工学実験第4K (2003) 6



- ## Webサーバの機能
- CGI
 - Common Gateway Interface
 - ASP
 - Active Server Pages
 - PHP
 - Hypertext Preprocessor
 - SSI
 - Server Side Includes
 - Proxyサーバ
- 情報システム工学実験第4K (2003)
- 8



- ## WWWサーバの種類
- Apache
 - NCSA
 - CERN
 - IIS
 - NES (Netscape)
 - WebSTAR
 - AOL
- 情報システム工学実験第4K (2003)
- 11

- ## 今回の内容
- WWWサーバの構築
 - Apacheのインストール
 - Apacheの設定
 - 機能の追加
 - CGI
 - SSI
 - パーチャルホスト
 - アクセス制御
- 情報システム工学実験第4K (2003)
- 12